

令和6年度 経営改革プラン

団体名	一般財団法人神戸在宅医療・介護推進財団
-----	---------------------

設立年月日	昭和62年7月7日	
団体の設立目的・沿革	<p>在宅あるいは地域社会における高齢者等を対象とするケアのあり方やシステムについて調査研究を行うとともに、在宅ケア事業や施設運営などを実践することにより、神戸市民の福祉の向上に寄与する。</p> <p>また、平成28年4月には、本格的な超高齢社会を迎えるにあたり、神戸市における地域包括ケアシステムの推進団体として、今後の事業展開が分かりやすく明確になるように、一般財団法人神戸在宅ケア研究所から名称変更を行った。</p>	
団体の主な事業内容	事業名	所管局
	病院事業	自主事業
	介護老人保健施設事業	自主事業
	訪問看護事業	自主事業
	地域包括支援事業	福祉局介護保険課
	医療介護サポートセンター事業	健康局地域医療課
	認知症初期集中支援事業	福祉局介護保険課
代表者	理事長 細谷 亮	

役職員数 (令和5年7月時点)	理事・評議員		監事		職員		合計
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	有期	無期	
団体固有職員	1	-	-	-		390	391
神戸市派遣職員	-	3	-	-		2	5
神戸市OB職員	2	3	-	-	12		17
その他	-	13	-	2	40	-	55
合計	3	19	-	2	52	392	468

財務状況(単位:百万円)	令和4年度	令和3年度	差引
経常損益	▲ 50	64	▲ 114
当期正味財産増減額	▲ 55	32	▲ 87
流動資産	2,623	2,738	▲ 115
流動負債	385	410	▲ 25
長期借入金(固定負債)	25	92	▲ 67
期末現金預金残高	1,948	2,088	▲ 140

■中長期的なミッション（神戸市行財政改革方針2025期間中のミッション）

ミッション①	健康寿命の延伸のための内部障害リハビリテーションの推進
ミッション②	持続可能な経営基盤の確立
ミッション③	人材確保・育成の推進

■短期的なミッション（令和6年度のミッション）

ミッション①	信頼と満足が得られるサービスの提供に向け、各事業の検証に基づく改善策の検討・実施・効果検証
ミッション②	新たなリハビリ医療の体制構築
ミッション③	財政健全化方策及び持続可能な事業運営の検討及び実施
ミッション④	具体的な人材確保・育成方策の検討・実施

■経営指標（令和4年度）

経営指標				令和3年度	令和4年度	前年度比増減
人的パフォーマンス	職員一人あたり純利益	純利益/職員数	職員1名あたりが、どの程度の利益を上げているか。(百万円)	0.054	▲0.094	▲0.1ポイント
	経常費用人件費比率	人件費/経常費用×100%	経常費用に占める人件費の割合がどの程度あるか。	77.41%	74.83%	▲2.6ポイント
財政的パフォーマンス	総資本経常利益率	経常利益/総資本×100%	経常的な収益性はどの程度見込まれるか。	1.69%	▲1.34%	▲3.0ポイント
	流動資産回転率	売上高/流動資産×100%	流動的な資金が効率的に運用されているか。	154.14%	150.66%	▲3.5ポイント
財政安定性	流動比率	流動資産/流動負債×100%	短期的な資金をどの程度確保できているか。	667.94%	681.96%	14.0ポイント
	自己資本比率	自己資本/総資本×100%	団体固有の資本がどの程度あるか。	65.36%	65.79%	0.4ポイント
持続性	自己資本当期純利益率（ROE）	当期純利益/純資産×100%	資本を効率的に運用しているか。	1.30%	▲2.27%	▲3.6ポイント
	純資産増加率	(当期純資産-前期純資産)/当期純資産×100%	純資産が持続的に増加しているか。	1.30%	▲2.27%	▲3.6ポイント

■ ミッション工程表

ミッション名		令和6年度						令和7年度～					
中長期的ミッション													
①	健康寿命の延伸のための内部障害リハビリテーションの推進	新規入院患者のうち内部障害患者の受入れを7%とする。						新規入院患者のうち内部障害患者の受入れを10%とする。					
②	持続可能な経営基盤の確立	収益向上等の経営改善の取り組みを継続実施						収益向上等の経営改善の取り組みを継続実施					
③	人材確保・育成の推進	人事評価制度の導入・実施						人事評価制度の継続運用					
ミッション名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
短期的ミッション													
①	信頼と満足が得られるサービスの提供に向け、各事業の検証に基づく改善策の検討・実施・効果検証	改善策の検討				事業実施				効果検証			
②	新たなリハビリ医療の体制構築	①入院：心臓リハビリテーション、呼吸器リハビリテーションの強化 ②外来：心臓リハビリテーション開始（6月～）											
③	財政健全化方策及び持続可能な事業運営の検討及び実施	業務改善・ICTの継続検討（事務の効率化）、準備								実施			
④	具体的な人材確保・育成方策の検討・実施	各所調整・協議			合意決定・実施			運用					

■ ミッションを踏まえた団体目標

目標及び実現方法	団体目標	<p>○神戸リハビリテーション病院において、新たに心不全など内部障害患者に対するリハビリテーション医療に取り組み、再入院予防を進め、市民の健康寿命の延伸を図る。なお、内部障害患者の受入れは新規入院患者数の10%を目標とする。</p> <p>（長期的なミッション①、短期的なミッション②）</p> <p>○持続可能な経営基盤の確立については、公的役割を踏まえた事業に適宜取り組む一方で、財団全体の収支の黒字を目標とする。（長期的なミッション②、短期的なミッション①・③）</p> <p>○人材確保・育成の推進については、職員のモチベーション向上のため、処遇の検討や教育体制の充実など、時代の流れに沿った職場づくりに取り組む。</p> <p>（長期的なミッション③、短期的なミッション④）</p> <p>○在宅医療と介護を結びつける連携拠点として、神戸市が各区に設置する「医療介護サポートセンター」に従事するコーディネーターの養成・研修を通して、医療介護従事者の連携支援に努める。</p> <p>また、全市域を対象とした認知症初期集中支援チームの活動として、認知症の疑いがある方の生活環境の把握に努めつつ、医療・介護サービスへの橋渡しを行う。（短期的なミッション①）</p>
----------	------	---

目 標 及 び 実 現 方 法	<p>「長期的なミッション①、短期的なミッション②」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 内部障害患者について、急性期病院との連携を強化し新規入院患者の10%の目標を達成すべく取り組むとともに、人員の確保・育成を図ることにより、市民に安心安全な医療を提供する。 ・ リハビリテーションを通じたシームレスな医療提供を目指して、地域の専門職に対する人材育成や連携体制の推進に向けた取り組みを行っていく。
	<p>「長期的なミッション②、短期的なミッション①・③」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 持続可能な経営基盤の確立については、各事業の検証と分析を行いながら、財団の目的に沿った事業の確立及び業務改善を実施する。 ・ 各事業について市民に対するサービスの向上に努め、利用者の満足度を高める。 (リハビリテーション病院については、満足度95%以上(満足・概ね満足の合計値)を目標とし、他の事業でもアンケートを実施し、満足度の実態把握に努める。) ・ サイバー攻撃対策の強化を図るとともに、BCPの適宜見直しを行い、サイバー攻撃を受けた場合でも市民へのサービス提供が途切れることがないように努める。
	<p>「長期的なミッション③、短期的なミッション④」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人材確保・育成の推進については、職員の能力、モチベーション向上のため、人事評価制度を導入し実施する。また、法定の障がい者雇用率の早期達成に向けて、神戸市の障害者雇用支援セミナー等への参加による情報収集や神戸市が設置するしごとサポート等の助言も得ながら、障害者雇用に向けた取り組みを進める。 ・ 市民病院機構との人事交流、専門資格等の取得支援やスキルアップのための研修の充実に引き続き取り組む。 ・ 働き方改革への取り組みとして、多様な働き方の導入やデジタル技術の活用を図る。

■ 市支援策の活用状況（令和5年度）

<input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体共通内部通報窓口	<input type="checkbox"/> 経営懇談会	<input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体職員向け研修	<input type="checkbox"/> 民間代替性調査
<input type="checkbox"/> 専門家紹介制度	<input type="checkbox"/> 経営診断	<input type="checkbox"/> 企業統治状況調査	